

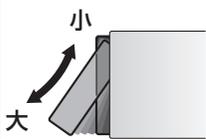
モニターの角度を調整する(TILT)

1 [TILT] を押す

- チルト/イジェクト画面が表示されます。



2 CLOSE、小～大を選んで調整する



- CLOSE: 全閉状態になります。

3 [TILT] を押す

- [AUDIO] [MENU] [現在地] のいずれかを押しても調整を終了します。

お願い

- モニターを無理に動かしたり、動作を妨げないでください。また、モニターに強い衝撃を与えないでください。(荷物の出し入れ時など)
- モニター開閉時に手や指をはさまないように気を付けてください。
- モニターの角度を傾けると、モニターと本体のすき間からディスク挿入口が見える場合がありますが、必ずモニターを開いてからディスクを入れてください。本機が故障したりディスクに傷がつく原因になります。

お知らせ

- エンジンを切ると、全閉状態に戻ります。
- 次回エンジンをかけたとき、今回調整した角度まで開きます。
- より見やすくするには、画面の明るさを調整してください。(P.159、166)

モーターアンテナを操作する

モーターアンテナ車の場合、本機でモーターアンテナの操作ができます。

準備

- ラジオアンテナ設定を「モーターアンテナ」にしてください。(P.25)

ツートップメニュー(P.31)から上げる(下げる)を選ぶ



- FM VICS・FM多重放送・ラジオを受信するために、通常はモーターアンテナを上げてください。
- 立体駐車場などの天井の低い場所に入るときには、アンテナを下げてください。
- 電源を切ってもモーターアンテナの状態は記憶されます。アンテナを上げた状態で電源を切ると、アンテナはいったん収納され、次回起動時に自動的に上がります。

miniB-CASカードについて

地上デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。

- 付属のminiB-CASカードの説明書および「使用許諾契約約款」をよくお読みください。
- 「miniB-CASカードの取り扱いについて」もご覧ください。(P.13)
- 地上デジタル放送を視聴するには、付属のminiB-CASカードを本機に入れてください。
- miniB-CASカード裏面のカードID(B-CASカード番号)は、お問い合わせの際に必要な場合がありますので、メモしておいてください。(P.101「B-CASカード」でも確認できます)

miniB-CASカードを入れる

1 [TILT] を押し、[OPEN] を選ぶ

- モニターが開きます。

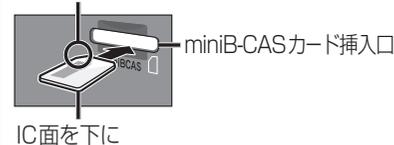
2 ふたを開ける



3 車のエンジンを切る
(ACCをOFFにする)

4 miniB-CASカードを
まっすぐに奥まで入れる

角がカットされた側を左に



- miniB-CASカード以外入れないでください。故障や破損の原因となります。
- 使用中は、抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

5 ふたを閉める

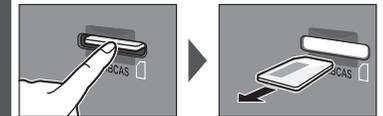
6 車のエンジンをかける
(ACCをONにする)

- [TILT] を押して、モニターを開めてください。

miniB-CASカードを取り出す

1 左記「miniB-CASカードを入れる」
の手順1～3と同じ操作で、
エンジンを切った状態にする

2 miniB-CASカードの中央部を押す



- ふたを閉めて車のエンジンをかけた後に、[TILT] を押してモニターを開めてください。

お願い

- miniB-CASカードにはICが組み込まれています。
 - ・画面にメッセージが表示されたとき以外は、電源が入った状態で抜き差ししないでください。
 - ・電源が入った状態で抜き差ししたときは、3秒以上たってから、「B-CASカードテスト」(P.101)を行ってください。